

令和4年度開校

令和3年8月11日 第5号



沖縄県立那覇みらい支援学校

開校準備室だより

〒900-0014

那覇市 松尾1丁目6-1 (3F)

電話 (098)860-2091

FAX (098)860-2094

沖縄県立那覇みらい支援学校

開校準備室

室長 新垣 ゆかり

開校のしたく ドキドキ・ワクワク たのしく ゆめ広がる

8月になりました。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、止まるところを知らない状況にあります。

そんな中でも、校舎の工事もお陰様で順調に進み、8月中に竣工。その後は、外構工事や運動場の整備が始まります。

今月も4月に配置するスクールバスをはじめ大型の備品の入札・契約、標準服に関するこの決定やPTAとの連携会議、島尻特別支援学校での学校説明会などに取り組んでいきます。新型コロナ感染状況により、一部変更もあるかもしれません。その場合には、御理解と御協力をお願いいたします。

「おもい」を「かたち」に ~校舎が竣工~

校舎の建築工事では、新型コロナウイルス感染症の影響をほとんど受けることなく、もうすぐ竣工。それに先立ち、校舎の設計監理を担当した方々に校舎を案内していただき、お話を聞く機会がありました。これまで多くの県の施設や小中学校の設計に関わってきたが、特別支援学校の設計は初めてで、県内・県外の特別支援学校の視察をした際に衝撃をうけ、関わる方々の意見を多く取り入れ、設計、施工に携わってきたとのことでした。

また、校舎内を案内していただいた際に、一緒に見学した方々からも、「障害のある方への思いや心遣いが行き届いた校舎」との感想もいただきました。右の写真は、肢体不自由部門の教室です。肢体不自由の生徒が、車いすから降りた状態でも授業ができるよう在籍人数に合わせて、可動式の畳間の設置が可能となっています。



竣工に当たり、校舎の設計、建築の対応をしていただいた皆様に感謝するとともに、関わっていただいた全ての方の思いを受け、4月には子供たちの笑顔があふれ、声が響き渡る学校となるようイメージしながら準備を進めていきます。

これまでの学びの履歴を大切にしながら、那覇みらいの教育をすすめていきます。



第2号でお知らせしました本校設置時の基本方針を踏まえ、現在「教育課程」の編成を行っているところです。

教育課程とは「学校教育の目的や目標を達成するために、教育の内容を見守る児童生徒の心身の発達に応じ、授業時数との関連において総合的に組織した学校の教育計画」のことをいいます。地域性や学校の施設設備等を生かし、授業をどのように行っていくかを決めていきます。

特別支援学校は、①小中高校に準じた教育を行う②障害による学習上又は、生活上の困難を克服するための技能を授けることが目的となっています。

どの学校でもここは変わらないと思いますが、障害の種類や程度にかかわらず、「何ができるようにするか」を明確にする中で学習指導要領の各教科等の内容を指導することになります。どのように指導するか(指導形態や指導方法)については、現在検討を重ねているところです。

その次に教育課程を編成する際には、「学校の実態を踏まえる」、「地域の実態を踏まえる」などに留意して取り組んでいきます。

本校の実態(学校規模:知的障害・肢体不自由・病弱の対応で、児童生徒数が220名～250名程度見込、教職員の状況、施設設備の状況:写真)や地域の実態(都市地区にあり、産業、経済の中心地に近い、社会・地域資源の活用がしやすい等)を踏まえて、学校行事や校外学習、交流及び共同学習など地の利を十分に活用した教育課程の編成を行っていきます。

次年度は、主に関係5校からの転学となりますが、個別の教育支援計画や個別の指導計画に記載された各校での学びの履歴も確認し、大切にしながら、教育活動をすすめていきたいと考えています。

「おもい」を「かたちに」part2

3m20cm 幅広廊下

車いす使用者と手すりを利用した歩行者が同時に使用しても安全に歩行・走行できるようにしています。

(全ての階)



高等部入学者選抜についての重要なお知らせです。

令和4年度 那覇みらい支援学校高等部の入学者選抜は、
関係特別支援学校（大平特別支援学校、島尻特別支援学校、西崎特別支援学校、鏡
が丘特別支援学校）で実施します。

今年度(令和4年度特別支援学校高等部入学者選抜)は、原則、関係特別支援学校での実施となります。志願前相談についても、関係特別支援学校での実施となりますので、御理解ください。受検生的那覇みらい支援学校の学校見学につきましては12月頃予定しており、関係特別支援学校、市教育委員会をとおして、お知らせいたします。

※特別支援学校を設置していない離島等からの転居及び那覇みらい
支援学校高等部の志願を検討する場合

～準備室（098-860-2091）まで必ず御連絡ください。～

特に、受検を希望する場合は、志願前相談や障害の状態を事前に確認が必要になります。また、志願前相談は「高等部受検資格」となっていますので、受検を希望する場合には、11月末までに必ず受けて下さい。

（相談事例）「離島に在住する方からの相談で那覇みらい支援学校を希望したい」
進学のために生徒だけ本島に出てくるという話があり、本校には、寄宿舎がないこと
をお伝えしたところ、結果として、志願は希望しないということになりました。

「おもい」を「かたちに」part3



～天井は
やさしい青空～
医療的ケア室です。
ケアを受ける子供た
ちが、安心してケア
が、受けられるよう
という設計士さんか
らの提案です。